badri	gleki
catke	lacpu
barda	cmalu
bartu	nenri
cikna	sipna
cilre	ctuca

x ₁ は x ₂ (事)に関して嬉しい / 幸せ / 幸福 / 上機嫌	x ₁ は x ₂ (事)について悲しい / 落胆している; x ₂ は x ₁ を悲し ませる
x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象	x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象
箇所)を引く / 引っ張る	箇所)を押す
x ₁ は x ₂ (性質)に関して、x ₃	x ₁ は x ₂ (性質)に関して、x ₃
(比較対象)の中で小さい	(比較対象)の中で大きい
x ₁ は x ₂ の中(にある); x ₁ は内 部 / 内側; x ₂ は x ₁ を内蔵する	x ₁ は x ₂ の外 / 外部 / 外側
x ₁ は寝ている; x ₁ は眠る	x_I は目覚めている
x ₁ は x ₂ (生徒 / 門下生)に x ₃	x ₁ は x ₂ (命題)・x ₃ (題目)を
(命題)・x ₄ (題目)を x ₅ (方法)	x ₄ (情報源)から x ₅ (方法)に
で教える	よって習う

cirko	cpacu
lenku	glare
verba	makcu
mamta	patfu
nanmu	ninmu
nixli	nanla

x ₁ は x ₂ (対象)を x ₃ (起源)か ら入手する	x ₁ は x ₂ (物 / 者)を x ₃ (所)で 失う; x ₁ は x ₂ (性質)を x ₃ (状 況)で失う
x ₁ は x ₂ (基準)において熱い /	x ₁ は x ₂ (基準)において冷たい
暖かい / 温い	/ 涼しい
x _I は x ₂ (性質)に関して成熟し	x ₁ は x ₂ (年齢)の、x ₃ (観点)で
ている; x _I は成人 / おとな	の子供
x ₁ は x ₂ の父親	x_{I} は x_{2} の母親; x_{I} は母性的
x ₁ は女(の人)	x _I は男(の人)
x _I は x ₂ (年齢)・x ₃ (基準)の	x ₁ は x ₂ (年齢)・x ₃ (基準)の
少年 / 未成熟の男	少女 / 未成熟の女

i

nakni	fetsi
fanmo	krasi
stizu	jubme
linto	tilju
viska	tirna
pinxe	citka

x1 は x2 (生物種)の、x3 (体現 x1 は x2 (生物種)の、x3 (体現 性質)に基づく女性 / 雌; x1 は 性質)に基づく男性 / 雄; x1 は 女性的 男性的 x1 (所 / 事)は x2 (物 / 者 / x1 は x2 (物 / 過程)の終わり 事)の起源/根源/発祥地 x1 は x2 (素材)・x3 (脚 / 柱 / x1 は椅子 / 腰掛 / ベンチ 台座)の机 / テーブル / 台 x1 は x2 (基準)において軽い / x1 は x2 (基準 / 観点)におい て重い 軽量

 x_1 は x_2 (対象音声)を x_3 (環境音声)にたいして聞く; x_2 がと視覚する; x_1 には x_2 が見え x_1 に聞こえる; x_1 には聴覚がる; x_1 には視覚能力 / 光学的ある; x_2 は可聴音 感知能力がある

cliva	penmi
prami	xebni
clani	tordu
solri	lunra
jarki	ganra
dunli	frica

x ₁ は x ₂ に x ₃ (所)で会う	x_1 は x_2 から x_3 (経路)によって離れる / 発つ / 別れる / 去る; x_1 は x_2 を残す
x ₁ は x ₂ (物 / 者 / 事)を憎む; x ₁ は x ₂ にたいする怨恨を抱い ている; x ₂ は憎らしい	x ₁ は x ₂ を愛する / にたいして 愛情が湧く
x ₁ は x ₂ (方向)・x ₃ (尺度)に	x ₁ は x ₂ (次元 / 方向)・x ₃ (照
関して短い	合枠)において長い
x _I は地球の月; x _I は x ₂ の主	x ₁ は x ₂ (惑星)・x ₃ (惑星に住
要衛星	む種族)の太陽
x ₁ は x ₂ (次元)・x ₃ (基準)にお	x ₁ は x ₂ (次元)・x ₃ (基準)にお
いて広い / 幅がある / ワイド	いて狭い
x ₁ は x ₂ と、x ₃ (性質)に関して	x _I は x ₂ と x ₃ (性質)に関して
違う / 異なる	同等

i

jmive	morsi
xamgu	xlali
menli	xadni
ruble	tsali
detri	tcika
betfu	birka

x ₁ は死んでいる / 生が無い	x ₁ は x ₂ (観点 / 基準)におい て生きている; x ₁ は生物 / 生 体 / 有機体
x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (基準)で 悪い / 粗末	x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (基準)で 良い / 好ましい
x_I は x_2 の肉体; x_I は身体的	x _I は x ₂ (本体)の精神 / 心 / 悟性; x _I は心的
x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (観 点)で強い	x _I は x ₂ (性質)・x ₃ (基準)にお いて弱い / ひ弱 / 虚弱 / 微弱 / 華奢
x_{I} (時 / 分 / 秒)は x_{2} (事)の、 x_{3} (日)・ x_{4} (所)における時刻	x _I (数)は x ₂ (事)・x ₃ (所)・x ₄ (暦)の日付
x ₁ は x ₂ (本体)の腕	x ₁ は x ₂ (本体)の腹 / 胴部

cutne	degji
flira	jamfu
kanla	kerfa
kerlo	moklu
nazbi	stedu
tuple	xance

x ₁ は x ₂ (本体)・x ₃ (箇所 / 肢)の指	x ₁ は x ₂ (本体)の胸 / 胸腔
x ₁ は x ₂ (本体)の足	x _I は x ₂ (本体)の顔; x _I は表 情的
x ₁ は x ₂ (本体)・x ₃ (箇所)の 毛 / 髪	x _I は x ₂ (本体)の目 / 眼 / 視 覚器官; x _I は視覚者
x ₁ は x ₂ (本体)の口	x _I は x ₂ (本体)の耳 / 聴覚器 官; x _I は聴覚者
x ₁ は x ₂ (本体)の頭 / 頭部	x ₁ は x ₂ (生体)・x ₃ (鼻腔)の 鼻
x ₁ は x ₂ (本体)の手	x ₁ は x ₂ (本体)の脚

bolci	cukla
linji	mokca
plita	blabi
blanu	crino
grusi	pelxu
skari	xekri

x _I は(二次元的に)円い; x _I は 円 / ディスク	x _I は x ₂ (素材)の球体 / ボー ル; x _I は丸い
x ₁ は x ₂ (時間 / 空間)におけ る点; x ₁ は0次元	x ₁ は x ₂ (点集合)の間の線
x _I は白色	x ₁ は x ₂ (点の集合)による二次 元の面(平面)
x _I は緑色	x ₁ は青色
x _I は黄色	x ₁ は灰色 / グレー
x _I は黒色	x ₁ は x ₂ (色相)の、x ₃ (視覚 者)にたいする、x ₄ (条件)にお ける色

xunre	grute
spati	srasu
tricu	xrula
bitmu	drudi
loldi	dertu
tsani	tumla

x ₁ は x ₂ (種類)の果実 / フ ルーツ	x ₁ は赤色 / クリムゾン
x _I は x ₂ (種類)の草 / 草原 / 原っぱ	x _I は x ₂ (種類)の植物(草木 / 葉 / 花); x _I は植物性
x ₁ は x ₂ (種類)の花	x ₁ は x ₂ (種類)の木 / 樹木 / 立ち木
x ₁ は x ₂ (本体)の屋根 / 天井 / 屋上 / 蓋	x ₁ は x ₂ ・x ₃ を隔てる、x ₄ (構 造体)の壁 / 垣 / 塀 / フェン ス
x ₁ は x ₂ (所 / 起源)・x ₃ (成 分)の土壌 / つち	x ₁ は x ₂ の床 / 底面
x _I は x ₂ (位置)における陸 / 大地の広がり	x ₁ は x ₂ (所)の空 / 天空

xamsi	berti
snanu	stici
stuna	cnita
crane	gapru
pritu	trixe
zunle	cerni

x ₁ は x ₂ にたいして x ₃ (照合	x _I は x ₂ (領域 / 惑星)・x ₃ (液
枠)で北方 / 北側	体成分)の海 / 海洋
x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)
における西方 / 西側	における南方 / 南側
x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)
における下方 / 下側	における東方 / 東側
x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠)	x ₁ は x ₂ (比較対象)・x ₃ (照合
における上方 / 上側	枠)の前方 / 前側
x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における後ろ / 後方 / 後側 / 裏側 / 背後 / リア	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における右方 / 右側
x_1 は x_2 (日)・ x_3 (所)の朝	x _I は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における左方 / 左側

ı

i

donri	nicte
vanci	crisa
critu	dunra
vensa	sanli
vreta	zutse
binxo	cmene

x1 は x2 (日)・x3 (所)の昼間 / x_1 は x_2 (日)の x_3 (場所)にお 日中; x1 は昼行性 ける夜 x1 は x2 (日)・x3 (所)の夕方 / x1 は x2 (年)・x3 (所)の夏季 夕暮れ/晩 x1 は x2 (年)・x3 (所)の冬季 x1 は x2 (年)・x3 (所)の秋季 x_1 は x_2 (所)に x_3 (脚 / 支え) x1 は x2 (年)・x3 (所)の春季 で立つ *x*₁ は *x*₂ に寄り掛かる / もたれ x1 は x2 (表面)に座る / 着席 する る/横たわる x_1 (文字列)は x_2 の、 x_3 (者)に x_1 は x_2 に x_3 (条件)の下で成 よる名称; x3 は x2 を x1 と呼

ぶ; x₂ は x₁ と呼ばれている

る / 変身する

dasni	djacu
djuno	dunda
fagri	ganse
gunma	jbena
kakne	kelci
klama	kufra

x_I は水; x_I は水溶性 / 含水の	x ₁ は x ₂ を x ₃ (着用様式)で着 ている / 履いている / 被って いる / 身に付けている
x ₁ は x ₂ を x ₃ (者)に与える / 贈る / 授ける	x _I は x ₂ (命題)・x ₃ (題目)を x ₄ (認識体系)で知る
x ₁ (者)は x ₂ (性質)を x ₃ (手 段)によって、x ₄ (環境条件)の もと感知 / 感得する / 感じ取 る; x ₁ は x ₂ にたいして敏感 / センシティヴ	x ₁ は x ₂ (燃料)・x ₃ (酸化料)に よる火 / 炎
x ₁ は x ₂ (産主)による x ₃ (日 時)・x ₄ (所)の生まれである; x ₂ は x ₁ の産みの親	x ₁ は x ₂ (要素)からなる群 / 団
x _I は x ₂ (道具 / 方法)で遊ぶ	x ₁ は x ₂ (事)が x ₃ (条件)にお いてできる; x ₁ は有能
r, は r, (環谙性質)について	x ₁ は x ₂ (終点)に x ₃ (起点)か

 x_1 は x_2 (環境性質)について らx4 (経路)をx5 (方法)で行く 快適 / 心地良さを感じる / 来る

lamji	manku
melbi	minji
mutce	namcu
nelci	pendo
pilno	remna
sisti	stali

x _I は暗い / 闇	x ₁ は x ₂ に、x ₃ (並列特性)・x ₄ (並列方向)で隣接する / 隣り 合う; x ₁ は x ₂ の隣
x ₁ は x ₂ (機能 / 用途)の機械	x ₁ は x ₂ (審美者)にとって x ₃ (性質)・x ₄ (審美基準)におい て美しい / 綺麗 / 麗しい / ハ ンサム / かわいい
x ₁ は数 / 量 / 値	x ₁ は x ₂ (性質)に関して、x ₃ (極性)に対して凄い; x ₁ はとて も x ₂
x _I (者)は x ₂ (者)の友人; x _I は x ₂ にたいして友好的	x _I は x ₂ (物 / 事)を好む / 好 き / 気に入っている
x ₁ は生物学的ヒト / ホモサピ エンス	x _I は x ₂ (道具 / 機械 / 者)を x ₃ (目的)のために使う / 用い る
x ₁ は x ₂ (場 / 性質 / 状態)に 留まる	x ₁ (者)は x ₂ (動作 / 過程 / 状 態)をやめる / 中止 / 終了する

! !

tavla	dizlo
galtu	balvi
purci	clira
lerci	kalci
pinca	bajra
cadzu	srera

x1 は x2 (照合枠)・x3 (基点) について x₄ (言語)で話す / 語 において低い る x1 は x2 よりも未来 / 後発; x1 x1 は x2 (照合枠)・x3 (基点)に は後者; x 2 は前者 おいて高い x1 は x2 (時点)よりも以前 / 過 x1 (事)は x2 (照合枠)において 去; x1 は先人 早い x1 (事)は x2 (基準)において時 x1 は x2 (生体)の糞 / 排泄物 期的 / 時刻的に遅い

x1 (者)はx2 (者)にx3 (題目)

 x_1 は x_2 (表面)を x_3 (肢)・ x_4 x1 は x2 (生体)の尿 (調子)で走る x_1 は x_2 (事)に関して、 x_3 (条 x_1 は x_2 (表面)を x_3 (肢)で歩く

件)· x₄ (基準)で誤る / 間違う

drani	bersa
tixnu	ciska
tcidu	rigni
pluka	zenba
jdika	zmadu
mleca	jalge

x ₁ は x ₂ (親)の息子	x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (状況)のとき x ₄ (基準)において正しい / 正確 / 適宜
x ₁ は x ₂ (文字列)を x ₃ (媒体) に x ₄ (道具)で書く	x ₁ は x ₂ (親)の娘
x ₁ は x ₂ (者)にとって x ₃ (条件) において不快 / 不愉快 / いま いましい / 吐き気をもよおさせ る; x ₂ は x ₁ に愛想を尽かす / 嫌悪感を覚える	x ₁ は x ₂ (文字列)を x ₃ (表面 / 書物)から読む
x ₁ は x ₂ (性質 / 数量)に関し て x ₃ (度合)だけ増える	x _I (事)は x ₂ にとって、x ₃ (条 件)のもと快い / 心地良い
x ₁ は x ₂ よりも、x ₃ (性質 / 数量)の点で、x ₄ (度合)ほど優る / x ₃ が x ₁ には x ₂ よりももっと	x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (数 量)ほど減る

| x₁ (事)は x₂ (事)の結果 / 結末; x₂ は x₁ に終結する | x₁ は x₂ よりも、x₃ (性質)に関

cfari	bangu
bridi	cmavo
gerna	gismu
jufra	lujvo
rafsi	sumti
tanru	valsi

x ₁ は x ₂ (使用者)が x ₃ (概念 / 命題 / 文字列)を表すのに用 いる言語; x ₂ は x ₁ 語を話す	x _I (事 / 状態)は始まる / 開始 する
x ₁ (文字列)は x ₂ (品詞)・x ₃ (意味 / 機能)・x ₄ (言語)の機 能語	x ₁ (du'u)は x ₂ (関係)を x ₃ (項 の列 / 集合)について賓述を表 す関係性 / 命題
x ₁ (文字列)は x ₂ (意味関係)を x ₃ (項)について表す、x ₄ (形態 素)からなる語根	x ₁ は x ₂ (言語)の x ₃ (性質)に 関する文法
x ₁ (文字列)は x ₂ (意味)・x ₃ (項)を有する、x ₄ (形態素)から 作られた合成語・複合語	x ₁ (文字列)は x ₂ (題目)の、x ₃ (言語)における文
x ₁ は x ₂ (述語 / 関数)の場所 x ₃ (種類 / 番号)を占める項	x ₁ (文字列)は x ₂ (語)の x ₃ (部位 / 性質)に由来する、x ₄ (言語)の形態素 / 語基 / 語幹 / 接辞
x _I は x ₂ (意味 / 効力)を有す る、x ₃ (言語)の言葉 / 語彙	x ₁ は、x ₂ が x ₃ を修飾し、x ₄ を 意味する、使用法 / 例文 x ₅ に おける複合語

gapci	litki
sligu	baktu
botpi	kabri
lante	palta
patxu	tanxe
vasru	bloti

x1 は x2 (成分)・x3 (条件)の x1 は x2 (成分 / 物質)の、x3 (条件)における液体 / 流動体 気体 / ガス x1 は x2 (内容)・x3 (素材)の x1 は x2 (成分 / 物質)の x3 バケツ / 桶 / 槽 (条件)における固体 x_1 は x_2 (内容)・ x_3 (素材)の x1 は x2 (内容)・x3 (素材)・x4 コップ / カップ / タンブラー / (栓/蓋)の瓶/ボトル/水筒 マグ / 茶碗 / 杯 x_1 は x_2 (生鮮物)を詰めた、 x_3 x1 は x2 (素材)の皿 (素材)の缶容器 x1 は x2 (内容)・x3 (素材)の *x*₁ は *x*₂ (内容)・*x*₃ (素材)の 壷 / 鉢 / かめ / やかん / ポッ 箱 / カートン

x₁ は x₂ (客 / 荷)・x₃ (原動 x₁ は x₂ を内に含む / 包む; x₁ カ)の船 / ボート は x₂ の容器

karce	marce
trene	vinji
briju	ckule
dinju	gusta
zarci	zdani
stuzi	zvati

x ₁ は x ₂ を x ₃ (媒体)・x ₄ (原	x ₁ は x ₂ (客 / 荷)・x ₃ (原動
動力)で運ぶ輸送機関 / 乗物	力)の車
x ₁ は x ₂ (荷 / 乗客)・x ₃ (原動	x ₁ は車両 x ₂ (群れ)・線路網 /
力)の飛行機 / 航空機 / 飛行	軌道 x ₃ ・原動力 x ₄ の列車 /
船	鉄道 / 電車 / 汽車 / 地下鉄
x ₁ は x ₂ (所)で x ₃ (科目)を x ₄ (聴衆)に教える、x ₅ (者)によっ て営まれている教育機関 / 学 習施設	x ₁ は x ₂ (従業員)・x ₃ (所)の 職場 / 事務所 / 営業所 / 局
x ₁ は x ₂ (飲み物 / 食べ物)を x ₃ (客)に提供する飲食店 / レ ストラン / カフェテリア	x ₁ は x ₂ (目的)のための建造 物
x ₁ は x ₂ の(ための)巣 / 家 /	x ₁ は x ₂ (取引品)・x ₃ (営者)
ねぐら / アジト	の店 / 市場
x ₁ (物 / 事)が x ₂ (事 / 所)に	x ₁ は x ₂ (物 / 事)の本質的 /

居る / 在る

恒久的な場所 / 現場

gasnu	zukte
krinu	mukti
nibli	rinka
dargu	klaji
lalxu	rirxe
cidja	nanba

x ₁ は x ₂ (行動内容)を x ₃ (目 的 / 目標)のために行為 / 実 行する	x ₁ (者)は x ₂ (事)をする
x_{I} (事)は x_{2} (事)を x_{3} (者)に 動機する; x_{3} は x_{I} に鼓舞され て x_{2} をする	x ₁ (事)は x ₂ (事)を許容する理 由
x ₁ (事)は x ₂ (事)を x ₃ (条件) において引き起こす	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (法則 / 論 理 / 体系)において余儀なく含 意する / もたらす; x ₁ によって x ₂ は絶対 / まちがいなく起こ る
x ₁ は x ₂ (所)における、x ₃ につ ながる街路 / 通り / 回廊	x ₁ は x ₂ (終点)・x ₃ (起点)・x ₄ (経路)の道路 / 車道
x ₁ は x ₂ (土地)の x ₃ (流域)が x ₄ (河口)に流れる河川	x ₁ は x ₂ (所)の湖 / 池 / 水た まり
x _I は x ₂ (種類 / 原料 / 穀物) のパン	x_1 は x_2 (摂食者)のための食 べ物 / 食糧 / 餌; x_1 は x_2 に 栄養価を与える; x_1 は食用

sanmi	catlu
zgana	cikre
cortu	cukta
cusku	cuxna
danlu	denpa
dirba	djica

x ₁ は x ₂ を見る / 見つめる /	x ₁ (群)は x ₂ (品 / コース)の食
見入る	事 / ごはん
x ₁ は x ₂ を x ₃ (使用)のために	x ₁ は x ₂ (対象)を x ₃ (方法)・
修理 / 修復 / 修繕する / 直	x ₄ (条件)で観察 / 観賞 / 鑑
す	賞する
x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (著者)・x ₄	x ₁ (者)は x ₂ (箇所)に痛みを感
(読者)・x ₅ (媒体)の本 / 文献	じる; x ₂ が痛い
x ₁ は x ₂ (選択肢)を x ₃ (集合) から選ぶ	x_I (者)は x_2 (内容)を x_3 (聴衆)に x_4 (媒体)で表す / 言う / 表現する
x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (状態)なが ら待つ、x ₄ (事)の開始以前 / 再開以前に	x ₁ は x ₂ (種類)の動物
x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (目的)のために欲する / 求める; x ₁ は x ₃ (目的)のために x ₂ (事)という	x ₁ は x ₂ (者)にとって貴重 / あ いらしい / 大切

欲求を満たしたい

gugde	jgari
kumfa	lebna
lojbo	lumci
muvdu	pelji
pensi	pixra
pleji	prenu

x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₄ (対象 箇所)を x ₃ (x ₁ の部分)で掴む / 握る	x ₁ は x ₂ (要素 / 成員)・x ₃ (領 域)の国
x ₁ は x ₂ (物 / 性質)を x ₃ (者) から取る / 得る / 奪う / 盗む / 取り除く / 没収 / 着服する	x ₁ は x ₂ (構造)内の x ₃ (壁 / 天井 / 床)で仕切られた部屋 / 室
x ₁ は x ₂ の汚れ x ₃ を洗浄剤 / 用具 x ₄ で洗う	x ₁ は x ₂ (性質面)に関してロジ バン系
x ₁ は x ₂ (資源)の紙	x_I (物)は x_2 (終点)に x_3 (始 点)から x_4 (経路)にわたって動 く; x_I は動的
x ₁ は x ₂ (主題)・x ₃ (作者)・x ₄ (媒体)の絵 / 画 / 写真 / 造 形; x ₃ は x ₂ を描いて x ₁ を創る	x ₁ は x ₂ (概念)について思慮する / 考慮する / 熟考する / 思 いを巡らす; x ₂ は考え深い
x ₁ は(心理学上の)人; x ₁ は人	x _I は x ₂ (金 / 報酬)を x ₃ (者) に x ₄ (対価 / 商品 / サービス)

に x₄ (对価 / 商品 / サ 格を有する のために支払う

rirni	skapi
troci	vecnu
vitke	zgike
zasti	xanri
bilma	kanro
cilmo	sudga

x ₁ は x ₂ (起源)の(特に動物性 の)革 / 皮膚 / 肌	x _I は x ₂ の育ての親 / 保護者 / 保育者 / 養育者; x _I は x ₂ を 育てる
x ₁ (売り手)は x ₂ (品物やサー ビス)を x ₃ (買い手)に x ₄ の額 / 費用 / 出費で売る	x ₁ は x ₂ (事 / 状態 / 性質)を x ₃ (手段 / 方法)で達成 / 獲 得しようと努める / 努力する; x ₁ は x ₂ をやってみる
x ₁ は x ₂ に演奏 / 制作される 音楽	x_{I} は x_{2} (者)・ x_{3} (所 / 事)の客; x_{I} は x_{2} ・ x_{3} を訪れる
x ₁ は x ₂ (者)による想像; x ₁ は 架空 / 想像上のもの / 非現実	x ₁ は x ₂ (観点)・x ₃ (認識体 系)において実在する
x _I は x ₂ (基準)において健康 / すこやか	x ₁ は x ₂ (症状)の x ₃ (病)を 患っている

 x_1 は x_2 (液体)を欠いて乾燥している / 流れている / じめじめしている; x_1 は x_2 (液体)で湿っている / 流れている / じめじめしている;

darno	jibni
fliba	snada
citno	laldo
ckiku	stela
ganlo	kalri
cnino	slabu

x ₁ は x ₂ に、x ₃ (性質)に関して 近い / 近似	x _I は x ₂ から x ₃ (性質)に関し て遠い
x _I (者)は x ₂ (成果)を x ₃ (努力 / 試み)によって達成する / 成 功させる	x ₁ は x ₂ (事)に失敗する; x ₁ は x ₂ を怠る
x ₁ は x ₂ (基準)において古い / 高齢 / 年寄り	x ₁ は x ₂ (基準)において若い
x ₁ は x ₂ を x ₃ (仕組)で封じる 錠 / ロック	x ₁ は x ₂ (錠)・x ₃ (特性)の鍵
x ₁ は x ₂ (通り抜けた先)へ x ₃ (通り抜けるもの)にとって開い ている	x ₁ は x ₂ (到達されないもの / 所)にたいして x ₃ (通過を妨げ られているもの)にとって閉まっ ている; x ₁ は x ₃ が x ₂ へ達す ることを妨げる
x ₁ は x ₂ (者)にとって x ₃ (性質) の点で x ₄ (観点)から判断して なじみがある	x ₁ は x ₂ (者)にとって、x ₃ (性 質)・x ₄ (基準)に関して新しい

pluja	sampu
kunti	culno
xendo	kusru
cacra	djedi
jeftu	masti
mentu	nanca

x1 は x2 (性質)が x3 (基準)に x1 は x2 (性質)に関して簡単 / おいて複雑 / 煩雑 単純 x1 は x2 (内容)が無い; x1 は x1 は x2 で充溢 / 充満してい 空っぽ る x1(者)はx2にたいして酷い/ x1 (者)は x2 にたいして x3 (行 意地悪 / 不親切 為)で親切 / 優しい x_1 の継続時間は x_2 (数)時間、 x1 は x2 (数)・x3 (基準)の満 x3 (基準)で; x1 は x2 (数)時間 かかる x_1 は x_2 (数)・ x_3 (暦)の月 x_1 は x_2 (数)・ x_3 (基準)の週 x1 は x2 (数(初期設定では1 x_1 は x_2 (数)分の時間間隔、 x_3 年))年間、x3 (基準)で継続す (基準)において る; x1 は年次

snidu	temci
cisma	ckasu
cmila	cpina
kurki	slari
titla	finti
zbasu	terpa

x1 は x2 (時点)から x3 (時点) x1 は x2 (数量)の、x3 (基準)に までの間隔 / 経過 / 時間 おける秒 x1 は x2 (者)を x3 (事 / 性質) について x₄ (行為)で嘲る / 笑 x1 はほほえむ / にやつく いものにする / ばかにする / ひやかす x1 は x2 (味覚者)にとってから x1 は笑う / 笑い声をあげる い/スパイシー x₁ は x₂ (者)にたいして苦い / x1 は x2 (者)にとってすっぱい ビター x1 は x2 を x3 (目的 / 機能)の ために x₄ (既存要素)から創る x1はx2にとって甘い / 発明する / 著する; x1 は創 作的 x1 は x2 を恐れる / 怖がる / x₁ は x₂ を x₃ (素材)から造る / に怯える; x2 は x1 をぎょっとさ 作る / 工作する せる / 脅す

xanka	cinri
trina	xajmi
zdile	benji
bevri	mrilu
cpedu	pikci
cmima	girzu

 x_1 (事)は x_2 の関心を惹く; x_2 x₁ は x₂ について x₃ の条件下 はx1に関心がある で心配する / 不安 x1 は x2 (観察者)にとって x3 x1 は x2 を x3 (性質)で誘惑す (性質)の点で滑稽 / おどけて る; x1 は x2 にとって魅力的 x_1 は x_2 を x_3 (受け手)に x_4 x_1 (事)は x_2 にとって x_3 (性質) についておもしろい / 愉しい; (起源 / 送信元)から x5 (方法 x2 は x1 を楽しむ / 媒体)によって送る / 届ける x1 は x2 (郵便物 / 手紙 / E x_1 は x_2 (荷)を x_3 (終点)に x_4 メール)を x₃ (終点)に x₄ (始 (始点)から x5 (道筋)を通って 点)から x5 (ネットワーク / シス 運ぶ テム)によって送達する x1 は x2 (者)に x3 (事 / 物)を x_1 は x_2 (事)を x_3 (者)に x_4 請う / せがむ / 懇願する / 嘆 (態度 / 方法)で頼む 願する

x1 は x2 (共通性質)・x3 (集x1 は x2 (集合)の成員 / メン合)・x4 (関係)の組 / チームバー; x1 は x2 に属する

lanzu	jorne
lasna	cenba
galfi	grake
mitre	xampo
darxi	daspo
gunta	janli

x1 は x2 (対象本体)と、x2 (対 x_1 (群)は x_2 (成員)の、 x_3 (基 象箇所)において結合 / 接続し 準)において結ばれている家族 ている; x1と x2 は結束してい / 部族 x1 は x2 (性質)に関して x3 (数 x_1 (者)は x_2 を x_3 に x_4 (留め 量 / 度合)ほど x₄ (環境条件) 具)で留める / つなげる / くっ において変化 / 変質 / 変身す つける / 縛る る / 変わる x_1 は x_2 (数)・ x_3 (基準)のグラ x₁ は x₂ を x₃ に改変する / 変 える ム x_1 は x_2 (数量)・ x_3 (方向)・ x_4 x_1 は x_2 (数)・ x_3 (基準)のアン (基準)のメートル; x1 は x2 メー ペア トル x1 (事)は x2 を破壊する / 破 x_1 は x_2 を、 x_3 (道具など) が x4にぶつかる形で打つ / 叩く 滅させる / 倒す; x1 は破壊的 x1 は x2 に衝突 / 激突する / *x*₁ は *x*₂ を *x*₃ (目的)のために ぶつかる 攻撃 / 侵攻する

porpi	xrani
curmi	fraxu
cpana	pencu
punji	sefta
banro	cabna
cafne	canci

x1 (事)は x2 (対象)に、x3 (性 質)に関して x₄ (損傷 / ダメー x1 は砕けて / 壊れて x2 (破 ジ)を与える; x1 は x2 を傷つけ 片)になる る / 傷める / 損害する x_1 は x_2 を x_3 (事)について許 x1 (者)は x2 (事)を x3 (条件)に す / 容赦する おいて許容 / 許可する x1 は x2 (表面)の上に(置いて x_1 は x_2 に、 x_3 が x_4 に接する / 立って)在る、x3 (観点)で 形で触る x_1 は x_2 を x_3 (所)に置く / 設 x_1 は x_2 (もの)・ x_3 (側)・ x_4 (境)の表面 置する x₁ は x₂ と同時; x₁ は現在 / x1 は x2 (結果)に x3 (始原)か ら育つ / 育成する / 成長する x1 は地点 x2 において感覚器 x1 (事)は x2 (基準)において頻 / センサー x3 の視界から消え 繁 / しょっちゅう / 頻発する / よくある

ciblu	citsi
claxu	cmana
facki	farna
finpe	grana
jatna	jdini
jinsa	junla

x ₁ は x ₂ (性質 / 周期特性)・ x ₃ (年)の季節	x ₁ は x ₂ (生体)の血 / 血液
x ₁ は x ₂ から突き出ている山	x ₁ は x ₂ を欠く; x ₁ は x ₂ 無し
x ₁ は x ₂ (物 / 事)・x ₃ (照合 枠)の向き / 方向 / 方角; x ₃ から観て x ₂ は x ₁ のほうにある	x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に ついて発見する; x ₁ は x ₃ (物) を見つける / 探し当てる
x ₁ は x ₂ (素材)の杖 / さお / ステッキ / ロッド	x ₁ は x ₂ (種類)の魚
x ₁ は x ₂ (発行源)のお金; x ₁ は金融	x ₁ は x ₂ (活動領域 / 権限範 疇)における指揮者 / 指導者 / 首領 / 長 / リーダー / キャプ テン
x ₁ は x ₂ (時間単位)を x ₃ (精 度)・x ₄ (方法)で計測する時計 / 計時器具	x ₁ は x ₂ (汚れ)を x ₃ (観点)に おいて持っていない; x ₁ は汚れ ていない / 清らか

kampu	kansa
kecti	klaku
lakne	limna
liste	misno
nitcu	pacna
ponse	ranji

x ₁ は x ₂ に、x ₃ (事)において伴	x_I (性質)は x_2 (集合)の間で普
う / 付き添う; x ₁ と x ₂ は一緒	遍 / 一般的; x_I は普通
x ₁ は x ₂ (涙)・x ₃ (理由)で泣く	x ₁ は x ₂ を x ₃ (事)について哀 れむ / 慈しむ / かわいそうだと 思う; x ₁ は慈悲的
x ₁ は x ₂ (液体)中を泳ぐ / 水	x _I (事)は x ₂ (条件)でありうる
泳する	/ 起こりうる / 蓋然的
x _I (人 / 物 / 事)は x ₂ (群)の 間で有名	x ₁ は x ₂ (集合)を x ₃ (序列)で x ₄ (媒体)に表した目録 / カタ ログ / リスト / 一覧 / 名簿 / ログ
x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (見込み /	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的 / 行動)の
確率 0-1)で期待する / 希望	ために要する; x ₂ が x ₁ には必
する / 願う; x ₂ は望まれている	要
	

要 x₁ (事 / 性質)は x₂ (時間 / 期 間)にわたって継続する / 続く 要 x₁ は x₂ を x₃ (法 / 慣習)のも と所有する

renro	renvi
senva	serti
sidju	speni
stapa	tcana
tcima	tunta
vorme	jimpe

間)にわたって耐え抜く/辛抱 x1 は x2 を x3 (方向)に投げる する / 我慢する; x1 は長持ち する *x*₁ は *x*₂ (構造)・*x*₃ (段数)の x1 は x2 (事)を夢見る; x2 は夢 階段 想 / 幻想 x1 は x2 と結婚している / の配 x1 は x2 (者)を x3 (行動 / 事) 偶者、x3 (法律 / 規則 / 慣習) に関して助ける のもと x1 は x2 (交通 / コミュニケー x_1 は x_2 を x_3 で踏む ション / 配給のネットワーク)の 駅 / 局 / ノード x1 (物)は x2 を刺す / 突く / x1 は x2 (所 / 地域)の気象 / 突き刺す / つつく; x2 は x1 に 気候 / 天候 / 天気 刺される x₁ は x₂ (命題)を x₃ (題目)に x_1 は $x_2 \cdot x_3$ 間の、 x_4 (構造 ついて理解する; x1 は x3 がわ 体)の扉 / 戸口 / 出入口 / 門 戸 / ドア かる

x1 は x2 (事)を x3 (時間 / 期

masno	sutra
frili	nandu
condi	caxno
bruna	mensi
preti	danfu
snura	ckape

x _I は x ₂ (動作 / 事)に関して 速い / すばやい / 敏速 / 俊 敏	x ₁ は x ₂ (事)に関して速度的に 遅い / のろい / もたもたする
x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (条件)の もと難しい / 難関	x_I (事)は x_2 (者)にとって x_3 (条件)において簡単 / 容易; x_2 は x_I をた易くこなす
x ₁ は x ₂ (方向 / 性質)に関して x ₃ (照合枠)・x ₄ (基準)で浅い / 浅はか / 薄い	x ₁ は x ₂ (性質 / 方向)に関して x ₃ (照合枠)・x ₄ (標準)におい て深い
x ₁ は x ₂ と、x ₃ (血縁)によって 姉妹関係にある; x ₁ は x ₂ の姉 / 妹	x ₁ は x ₂ の、x ₃ (血縁関係)によ る兄 / 弟
x _I は x ₂ (質問 / 問題)に対す ろ解答 / 回答 / 返答	x _I (文字列)は x ₂ (題目)に関す る、x ₃ (者)から x ₄ (者)への質

る、x₃(者)からx₄(者)への質問/質疑問/質疑になってx₃(条件)に おいて危険; x₁ はおっかない な全

macnu	zmiku
jinru	fulta
zifre	bilga
rarna	rutni
sirji	korcu
bakni	banfi

x ₁ は x ₂ (機能)に関して x ₃ (条 件)で自動	x ₁ (事象)は機能 x ₂ に関して x ₃ の条件下で手動(自動では ない)
x ₁ は x ₂ (気体 / 液体)に浮か	x ₁ は x ₂ に漬かる / 浸かる /
ぶ; x ₁ は浮遊物	沈む / 潜る
x ₁ は x ₂ (行為)を x ₃ (協定 / 契約 / 常識)のために遂行す る義務を負っている; x ₁ は x ₂ をしなければならない	x ₁ は自由である、x ₂ (事 / 状態)になることにおいて、x ₃ という条件で
x ₁ は民族 x ₂ が作った / 生み	x _I は自然 / 天然 / 本能的 /
出した人工物 / 人為的な物	自発的
x ₁ は曲がっている / 歪んでい	x ₁ は x ₂ ・x ₃ の間でまっすぐ /
る / ねじれている	直線的 / 直接的

 x_I は x_2 (種類)の両生綱 / 両 x_I は x_2 (種類)のウシ属動物 生類動物

cinki	cipni
curnu	gerku
mabru	mlatu
respa	birje
ckafi	jikru
jisra	ladru

x ₁ は x ₂ (種類)のトリ綱(ダチョウ / キジ / カモ / カッコウ / オウム / ツバメ / フクロウ / ハト / ツル / コウノトリ / ペリカン / フラミンゴ / ペンギン…目)	x ₁ は x ₂ (種類)の昆虫綱(甲虫 / チョウ / ハエ / ハチ / カメム シ / バッタ / トンボ…目)
x ₁ は x ₂ (種類)のイヌ科動物 (オオカミ / イエイヌ / コヨーテ / ジャッカル / リカオン / タヌ キ / キツネ等)	x ₁ は x ₂ (種類)の無脊椎動物 (ミミズ / クラゲ / イカ等)
x ₁ は x ₂ (種類)のネコ科動物 (チーター / イエネコ / ヤマネ コ / ヒョウ / ピューマ等)	x _I は x ₂ (種類)の哺乳綱動物
x ₁ は x ₂ (起源)の発泡酒 / ビール / エール	x _I は x ₂ (種類)の爬虫綱 / 爬 虫類(カメ / トカゲ / ヘビ / ワ ニ)
x ₁ は x ₂ (原料)の蒸留から出 来た酒 / アルコール飲料	x ₁ は x ₂ (種類)のコーヒー
x ₁ は x ₂ (起源)のミルク / 牛 乳; x ₁ は乳性 / 酪農の	x _I は x ₂ (原料 / 種類)の汁 / ジュース

tcati	vanju
sance	savru
voksa	birti
krici	morji
senpi	smadi
bende	cecmu

x ₁ は x ₂ (果物成分)のワイン /	x _I は x ₂ (葉 / 原料)の茶 / 紅
葡萄酒	茶 / 緑茶
x ₁ は x ₂ (者)・x ₃ (知覚体系)	x _I は x ₂ が発する音; x ₂ は音
にたいする騒音 / ノイズ	がする
x ₁ は x ₂ (命題)が真であると確 信している	x ₁ は x ₂ (本体)の声
x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に	x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に
ついて思い出す / 回想する	ついて信じる
x ₁ は x ₂ (命題)を、x ₃ (題目)に	x_{I} は x_{2} (命題)の真実性を疑
ついて推測する	う; x_{2} は信憑性に欠ける
x _I は x ₂ (有機体)の共同体 / 社会 / コミュニティ / 群落 / 集団営巣地 / 植民地	x ₁ は x ₂ (者達)・x ₃ (引率者) からなる、x ₄ (目的)のための仲 間 / チーム / 乗組員 / バンド / 班

klesi	ckini
srana	jitro
minde	sazri
tinbe	bunre
narju	zirpu
simlu	simsa

質)の部門 / カテゴリー / クラ て繋がりがある / 同系 ス/組/派/種類/タイプ x1 は x2 に関連する / 関係が x_1 は x_2 を x_3 (動作 / 事)に関 して制御 / 指揮 / 引率する ある x1 は x2 (者)に x3 (事)が起こ *x*₁ は *x*₂ を *x*₃ (目的)のために るよう / を行うよう命令 / 指令 操作する / 指図する x1 は x2 (命令 / 規則)・x3 (発 x1 は茶色 / 黄褐色 / 小麦色 令者)に服従する / 従う / 従順 x1 は紫色 / パープル x, は橙色 / オレンジ色 x1 は x2 (性質)であるよう x3 x1 は x2 に、x3 (性質)の点で (者)に x₄ (状態条件)の下で見 似ている / 相似的; x1 は x2 の 受けられる; x1 は x2 らしい気 よう がxxにする

x1 は x2 と x3 (関係性)によつ

x1 は x2 (上位の枠組)・x3 (特

simxu	jenmi
pulji	sonci
ckana	kicne
matci	cinba
gletu	broda
brode	brodi

x_{I} (群)は x_{2} (群 / 共同体)に	x ₁ (集合)は x ₂ (事 / 性質)の
奉仕する、 x_{3} (機動特性)の軍	点で相互的 / 共通し合ってい
隊	る
x ₁ は x ₂ (隊)の戦士 / 兵士 /	x ₁ は x ₂ (法 / 治安)を守る警
闘士	察(官)
x ₁ は x ₂ のための、x ₃ (素材)	x ₁ は x ₂ (素材)の、x ₃ (者 / 物
のクッション / 座布団; x ₁ は	/ 事)を支えるための寝台 /
x ₂ を x ₃ で緩衝する	ベッド
x _I は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)にキス / 接吻 / くちづけ する	x ₁ は x ₂ (素材)の敷物 / マット / むしろ / ござ / たたみ
代ブリディその1[x ₁ を始めとす	x ₁ は x ₂ と性交 / 交尾 / セッ
るPS全体が文脈次第]	クスする
代ブリディその3[x ₁ を始めとす	代ブリディその2[x ₁ を始めとす
るPS全体が文脈次第]	るPS全体が文脈次第]

ı

brodo	brodu
creka	cutci
dakli	daski
gluta	kosta
mapku	palku
pastu	skaci

代ブリディその5[x1を始めとす 代ブリディその4[x1を始めとす るPS全体が文脈次第1 るPS全体が文脈次第1 x1 は x2 (足 / ひづめ)を覆う / x1 は x2 (素材)の上着 / トップ 守るための x3 (素材)の靴 ス x1 は x2 (内容)・x3 (素材)の x_1 は x_2 (物)のためのポケット / ポーチ / 小物入れ 鞄 / バッグ / リュックサック x1 は x2 (素材)のコート / ジャ x1 は材質 x2 の手袋 / グロー ケット / マント ブ / ミトン x1 は x2 (素材)のズボン / ス x1 は x2 (素材)の帽子 / 冠 / ラックス / パンツ(女性用) 兜 / ヘルメット *x*₁ は *x*₂ (素材)のスカート / キ x1 は x2 (素材)のガウン / 長 ルト

smoka	taxfu
bancu	bapli
canko	catra
cedra	cifnu
cinmo	cipra
ckire	clite

x1 は x2 (身体部分 / 性別 / x1 は x2 (素材)の靴下 / ストツ 種族)・x3(目的/機能)の衣 キング / タイツ 服/服飾 x1 は x2 (境界 / 限度)を x3 x1 (性質 / 力)は x2 (事)を引き (照合点)について x₄ (性質 / 起こす / もたらす 数量)だけ越している / 超えて いる x1 は x2 (壁 / 建物 / 構造)の x1 は x2 を x3 (動作 / 方法)で 殺す 窓/門/入口/出口/玄関 x1 は x2 (事 / 物 / 性質 / 間 x1 は x2 (生物種)の幼児 / 赤 隔)を特徴とする時代 / 時期 / ちゃん 年代 x1 (過程 / 事)は x2 (性質)を x1 は x2 (感情)を x3 について 覚える; x1 は感情的 / ムードに x3 について確かめる試験 / 実 験 / テスト 浸っている x1 (者)は x2 (者)に x3 (事 / 性 x1 は x2 (事)に際し、x3 (照合 質)を感謝する; x2 が x3 をした 枠)において礼儀正しい / 行儀 ことについて x1 はありがたく思 が良い う; x3 であることはありがたい

ctino	cumki
cupra	dicra
fadni	fange
fanza	fendi
fengu	funca
gacri	galxe

 x_1 (事)は x_2 (条件)においてあ x1 は x2 (物)・x3 (光)の陰 / りえる / 可能; x1 は可能性 影 x_1 (事)は x_2 (物 / 事)を x_3 (妨 x1 は x2 (物)を x3 (過程)によっ 害性質)によって阻止 / 中断 / て生産/産出/製造する 妨害する x, は x, にたいして x, (性質) x1 は x2 (性質)・x3 (集合)にお の点で異質 / 外来 / 別世界 いて平凡 / 通常 / 普通 的 / 風変わり x1 (事)は x2 の気に障る / をい x_1 (者)は x_2 を x_3 (部分 / 個) らいらさせる; x2 は x1 で苛つ に x₄ (方法 / 区分)によって分 く: x1 は邪魔 ける x1 は x2 (者)にたいして x3 (事 x_1 (事 / 性質)は x_2 の運; x_1 / 性質)について憤慨している はまぐれ / めぐり合わせ / 怒っている x₁ は x₂ の覆い / 蓋 / カバー; x1 は x2 (本体)の喉 / 咽喉 / x1 は x2 に被さっている 食道

gusni	jinga
jipno	jivna
judri	jukpa
kacma	kagni
karni	kevna
klani	lafti

x_1 は x_2 (利益)を x_3 (競合相手 / 敗者)から x_4 (試合)において勝ち取る; x_1 は x_3 に勝利する; x_3 は x_1 に敗北する	x ₁ (エネルギー)は x ₂ (対象)を x ₃ (光源)に基づいて照らす光; x ₃ は x ₂ を x ₁ で照らす
x ₁ は x ₂ と x ₃ (事)に関して x ₄ (利益)を競う / 競合する / 試 合する	x ₁ は x ₂ (本体)の部位 x ₃ にあ る先端 / 先っぽ / 頂点
x ₁ は x ₂ (完成品)に x ₃ (方法)	x ₁ は x ₂ の、x ₃ (体系)における
で料理する	住所 / 宛先
x ₁ は x ₂ (権限)・x ₃ (目的)の	x ₁ は x ₂ (光学的対象)を x ₃ (媒
会社 / 企業	体)に記録するカメラ
x ₁ は x ₂ の穴; x ₂ は x ₁ (箇所) において貫通している	x _I は x ₂ (内容)・ x ₃ (出版者)・ x ₄ (読者)の刊行物 / 雑誌 / 新聞
x ₁ (力)は x ₂ (対象本体)・x ₃	x ₁ は x ₂ (数)を測定値として x ₃
(対象箇所)を x ₄ (重力)に対し	(尺度 / 概念)について測定さ
て持ち上げる / 拾う / すくう	れた量

larcu	lazni
lerfu	lidne
lifri	livla
manci	midju
mintu	mipri
munje	nabmi

x ₁ (者)は x ₂ (動作 / 仕事 / 努力 / 事)に関して怠惰 / 怠ける; x ₁ は x ₂ を怠る	x ₁ (創作物 / 創作過程)は x ₂ (芸術様式 / 芸術流派)の実践 / 応用; x ₁ は芸術的
x ₁ は x ₂ を、x ₃ (序列)において 先行する / 先立つ / 率先す る; x ₂ は x ₁ に続く; x ₁ は前者; x ₂ は後者	x ₁ は x ₂ (文字体系)において x ₃ を表す字(文字 / 数字)
x ₁ は x ₂ のための燃料	x_{I} (者 / 事)は x_{2} (事)を経験する; x_{2} に x_{I} は見舞われる; x_{2} は経験的 / 実験上 / 実証可能
x ₁ は x ₂ の中央 / 中心 / 中枢 / 真ん中	x ₁ は x ₂ に畏敬の念を感じる / 驚嘆する; x ₁ は x ₂ を摩訶不思 議に思う
x ₁ は x ₂ を x ₃ から、x ₄ (方法) によって匿う / 隠す / 秘密に する	x ₁ は x ₂ と、x ₃ (基準)において 同種
x ₁ (事)は x ₂ が遭遇した、x ₃ (状況 / 課業)における問題; x ₁ は x ₂ に熟考を要する	x ₁ は x ₂ (領域 / 分野)・x ₃ (法 則・原理)の世界

pemci	pinsi
platu	plipe
ralju	rapli
rectu	sanga
sarcu	sinma
skami	skicu

x _I は芯 / 先端 x ₂ (材質)・支 持部 x ₃ (材質)の鉛筆 / クレヨ ン / 筆	x ₁ は x ₂ (特徴)・x ₃ (作者)・x ₄ (読者)の詩
x ₁ (者 / 物)は x ₂ (終点)に x ₃ (起点)から x ₄ (高さ)ほど x ₅ (動力)によって跳躍 / ジャンプ する	x_I (者)は x_2 (物 / 事)を x_3 (事)のために計画 / 設計 / デ ザインする / 企てる
x _I (動作)は x ₂ (回数)にわたっ て繰り返す / 循環 / 反復する	x ₁ は x ₂ (集合)・x ₃ (性質)にお いて主要 / 大本
x ₁ は x ₂ (音楽)を x ₃ (聴衆)に 歌う / 詠唱する	x ₁ は x ₂ (生体)の肉
x ₁ は x ₂ を尊重·尊敬する; x ₂ は尊い	x ₁ (抽象)は x ₂ (状態 / 過程) のために x ₃ (条件)のもと必須 / 欠かせない
x ₁ (者)は x ₂ (物 / 事 / 状態) を x ₃ (者)に x ₄ (表現 / 文字 列)によって描写 / 叙述する	x ₁ は x ₂ (目的 / 機能)のコン ピュータ

i

sovda	spofu
sruri	tatpi
tcena	tcita
vacri	vajni
vasxu	vimcu
vindu	xabju

x ₁ は x ₂ (機能)に関して故障している / 使用不可能	x ₁ は x ₂ (生体)の卵 / 卵子 / 花粉 / 配偶子
x ₁ は x ₂ (事)によって疲労 / 疲 弊している / 疲れている	x ₁ は x ₂ を x ₃ (方向 / 次元 / 面)に関して包囲する / 取り囲 む
x ₁ は x ₂ の x ₃ (情報)を表す札 / タグ	x ₁ は x ₂ (範囲)にわたり x ₃ (次 元)において x ₄ (通常の範囲) から伸びる / 拡張する
x ₁ (物 / 事)は x ₂ (人 / 事)に とって、x ₃ (性質 / 理由)に関 して重要 / 大事	x ₁ は x ₂ (領域 / 惑星)・x ₃ (成 分)の空気 / 大気
x ₁ は x ₂ を x ₃ から、x ₄ だけ残 して除去 / 控除する / 差し引 く	x _I は x ₂ (気体)を吸う / 吐く
x ₁ は x ₂ (所)に住む / 暮らす / 棲息 / 生息する	x ₁ は x ₂ にとって毒 / 中毒性 がある

ı



